

路上演劇祭Japan in 浜松 2022



2022年 5月 29日 日 観覧無料

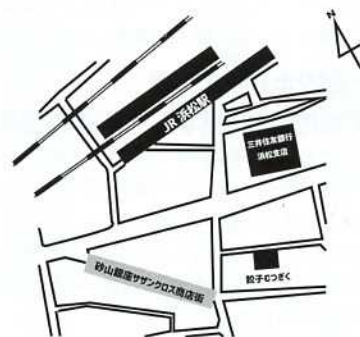
13:00 ~ 18:00頃 雨天決行

場所 砂山銀座サザンクロス商店街

※第1、第3土曜日開催の「サザンクロス朝市」にて、一部出演者のパフォーマンスをご覧ください。

主催 路上演劇祭 Japan 浜松実行委員会

後援 浜松市 / (公財) 浜松市文化振興財団 / 静岡新聞社・静岡放送 / 中日新聞東海本社 / 浜松百撰



ご来場の皆様へ

新型コロナウイルス感染拡大防止へのご理解、ご協力をお願い致します。

内容及び出演者は変更となる場合がございます。また、当日のプログラムにつきましては、決定次第ご案内致します。詳しくは、ブログにてご確認ください。

問い合わせ 代表 053-428-6035(里見)
当日本部 090-9261-5844



路上演劇祭 Japan 浜松実行委員会 ブログ
<http://rojo-hamamatsu.blogspot.com>

Twitter : https://twitter.com/hama_rojo



ひらのあきひろ

「ぎまう」

おごらずゆるまはからず、にげず、ただたずむ。小林嵯峨に師事し1995年から1999年までの5年間、舞踏を学び、その間の主要作品に参加。1998年頃からソロ活動を開始。

屋内屋外・国内海外を問わずあらゆるエリアで、ダンスパフォーマンスを展開中。



加藤解放区

「ReC-CRUIT」

就職活動。お決まりの格好、お決まりの間答、お決まりの探り合いとお決まりの作り笑顔。演じる自分と演じる自分を見ている自分が居るように感じます。本当の自分を知って欲しいと思うけれど、「内定欲しい！」はどうしても先に来るジレンマ。溜息。さて5月。とりあえずリクルートスーツで路上に来てみます。



はままつ・つながり・アート

「ザザンクロスを探して」

現代舞踏を学び、ジャンルを越えて様々な場所で表現活動中。

歴史大好き、浜松まつりの凧印オタクが、砂山銀座で感じるものを素直に表してみたいと思っています。



ムラキングとすずやんぐ

「吟遊詩人旅に出る」

即興詩を語る妄想恋愛詩人として、浜松を中心に長く活動するムラキング。

通常すずやんぐとして、主に素人参加ものにエントリーして出演するのが趣味のすずやんぐ。

そんなふたりが路上演劇祭に出たいばかりにユニット結成。即興詩をお芝居がぐるりとくるみこむ！



URARA×タカハシカナコ

「なんちゃって股旅芝居『この道の果てに』

2018年平成最後の年末に、都内ライブハウスで密かに上演した宴会芸風のなんちゃって股旅芝居。2019年にはわざわざトルコまで行って滞在創作。海外仕様もしてきました！

2年の延期を経て、ようやく路上バージョンをお披露目します。



子供の為の現代音楽研究会

「砂山のすなやま」

砂山銀座のテーマ音楽……童謡の一砂山ーを演奏。

バス、セロ、ヒオラ、ヴァイオリンと弦楽器をを並べて、合奏を試みる。

学生時代より弦楽器の即興演奏を行い、今に至る。

高台協働センターで「子供の為の現代音楽研究会」を毎月開催中。



てらだけいいちほか

「ガレキの翌日」

ガレキとは、何によりもたらされたのだろうか。

想像してみる。

体験したことがない者にとってはそうするしかない。

果たしてそれは他人にはわからないことなのだろうか。

話を聞き、新しい人と出会いたかったが、

変わらぬコロナ禍で叶わぬかもしれないが、試してみる。



グアナフアト大学付属サラマンカ高校日本文化クラブ

「遠い町の片隅から」

メキシコの、自動車産業・石油精製所で有名な、サラマンカ市の高校生たち。

日本やその文化に興味があり、エイサー、ソーラン、

ロボットダンスを踊ったり、「浦島太郎」の芝居を

したり。遠くても近くても、「繋がる」って？という

ことをテーマにメキシコからオンライン参加。



狐野トシノリ

「街医者」

世界を診断する医者。

彼は人間、生物、大地、そして街を診断する。

生命無き者の生きる鼓動を救うことができるのか。

演劇ユニットFOX WORKS 主宰。

浜松を中心として、県内外・ジャンル問わず活動。



荒山 昌子

「荒山昌子一人芝居」

荒山昌子の紡ぎ出す、おもしろくて、ちょっぴりホロリな人情喜劇。劇団「転位・21」在籍後、「東京マイム研究所」にてパントマイムを習得、児童劇団「トマト座」等を経て、

現在、主に短編の一人芝居を自作自演する。東京・千歳

鳥山で開催の「路上演劇祭」にも2008年から毎年参加し、今年で13回目。



里見のぞみ

「時間みたいに長いもの」

アリスが探してたもの、婆さんが探してたもの、うさぎが見てたものを探私です。砂山銀座で。

マイム歴、路上歴、何か探し続ける歴、長くなってきた。一人、転がったり巻き付いたり、ずり落ちたり、

もぐりこんだりするような芸を、飽きずに続けている。路上演劇祭Japanの立ち上げ人。



M-planet +(ぶらす)

「チリも積もれば劇となる」

浜松を拠点に活動しているアマチュア劇団。

近年はコロナ禍もあり公演がうていない。

久しぶりに演劇的な表現を試みる。

今回特別に参加して下さった方もいて+(ぶらす)

をつけさせてもらった。



浜松キャラバン隊

「知的障害のある人・発達障害のある人 こんな行動あるある」

見た目では障害があるとわかりにくい知的障害や発達障害の人たちの行動を紹介して、彼ら彼女らが、どんな人たちが伝えたい。

みんなちがってみんないいを合言葉に、活動は13年目に入り、公演回数は110回を超える。

随時公演依頼受付中！！



オリブの葉っぱたち

「平和の唄」

『オリブ』の花言葉は平和・知恵。平和への祈りを詩にして歌って踊ります。

その時代の、又は路上演劇の空気を詩にして叫んできました。

今年オリブの花が主役です。

花のまわりで踊ってくれる葉っぱたち募集中！！



ひつじ合奏団

「中世楽団・パイプ&ティバーのパレード」

陽気な中世楽団「ひつじ合奏団」が、中世の楽器でパレードします。楽器の名前は「パイプ&ティバー」、

笛と太鼓をひとりで同時に演奏。一見単純ですが実はけっこう難しい。ピーヒャラ、トントん、お祭り好きでなくてもウキウキすること間違いなし。浜松に初めて登場。左うご期待！



協賛金 のお願い

1口 1000円

振込先：浜松いわた信用金庫中川支店

普通 93452

名 義：路上演劇祭浜松